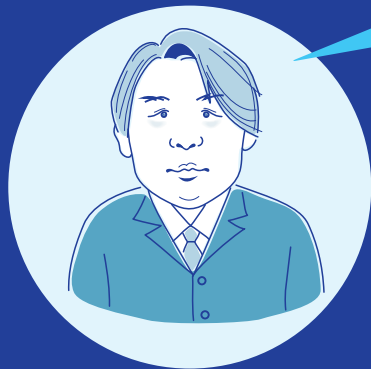




リーダーシップと スクール・ポリシー

～当事者意識を育てる工夫～

現在、いろいろな学校を訪問することと同時に「ひとつの学校」に常駐するという働き方をしていますが、その経験から見てきたこととして、教師の多忙感、生徒・保護者のニーズに対応する苦勞、新しい教育にアップデートすることの大変さ、というネガティブな面が多いことがあります。一方で、「未来をつくる生徒」に出会い、教師として感じる充実感というポジティブな面も、未だに残っているということも見えてきました。

つまり、同じ状況であっても、ポジティブに受けとめる教師もいれば、ネガティブに受けとめる教師もいるということです。

「この違いは、どこにあるのか」と考えたところ、私は「当事者意識」の差にあるとみています。当事者意識という言葉を、汎用的な言葉で表現すれば、「リーダーシップ」とも言えるでしょう。

リーダーだけがリーダーシップを発揮するわけでもありませんし、リーダーシップとマネジメントも異なる

ため、リーダーシップの発揮の仕方は、いろいろな方法があります。そこで、今回の講座では、

- 1 学校のなかで起きていること
- 2 課題を解決するための考え方
- 3 具体的な実践～ケーススタディ～

という3つのステージを設け、リーダーシップについて考えていきます。

ケーススタディでは、高校では着手しなければならない「スクール・ポリシー」の策定を事例として取り上げます。

そして、可能な限り、参加者同士のピア・トークを行う予定です。是非、ご興味のある方はご参加ください。

キーワード
keyword

改革疲れの
学校

リーダーシップと
マネジメント

多様な
リーダーシップ

パーパスと
ビジョン

プロジェクトチームの
作り方

心理的な安全性・
心理的柔軟性

スクール・
ポリシー

日 時

11/17 木

18:00～20:00

会 場

阪急グランドビル26階 7号室
(阪急大阪梅田駅(3階改札口)より徒歩約3分)

講 師

川畑 浩之
(コアネット教育総合研究所 副所長)

費 用

11,000円/人(税込)
私学マネジメント協会会員校は3名様まで無料

お申込みについて



左の二次元コードまたは下記のURLから私学マネジメント協会のホームページにアクセスし、「セミナー申込み」へ進んでください。

申込フォームに必要事項をご入力の上、送信してください。

受付完了後、ご入力いただいたメールアドレスに「受付完了メール」が自動送信されます。

数時間たっても受信しない場合は、お手数ですが、再度お申込みください。

私学マネジメント協会

<https://school-management.jp/>

ご請求について

開催終了後に受講料の請求書をお送りします。（会員校は無料）

期日までにキャンセルのご連絡がない場合は、受講料を請求させていただきます。

（詳細は受付完了メールをご参照ください）

感染症対策について



会場開催時における当協会の感染症対策につきましては、当協会ホームページに掲載しておりますので、ご確認ください。

講演会・各種講座・研修開催時における感染症拡大防止策について
https://school-management.jp/service/lecture/guideline_event.php